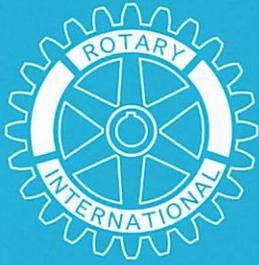


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 足立 一郎
 幹事 河合 隆史
 公共イメージ委員 谷口 優

No.29 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
 SERVE TO CHANGE LIVES

2021～2022年度

RI会長
 シェカール・メータ

本日の例会

第 1856回 2022年(令和4年) 6月21日(火)

最終夜間例会

前回の例会

第 1855回 2022年(令和4年) 6月14日(火) 晴

友愛の日

◆我らの生業

◆四つのテスト SONG

◆ゲスト紹介 1名

米山奨学生 ウンドリナさん

◆出席報告

正会員 30(26)名 出席 22名

出席率 84.62%

河合幹事報告

1. 本支配布案内: ①次年度名簿等校正
2. 本日例会終了後、今期・次期合同の理事役員会を行います。4階「舞の間」へお集まり下さい。
3. 6月ロータリーレート 1ドル=127円
4. 次週は最終例会で18時より東急ホテル4F「雅の間」にて開催いたします。昼間の例会はございません。

足立会長挨拶



皆さんこんにちは、今日は通常例会最後の日です。今まで消防団の歴史についてお話ししてまいりました。最後に名古屋市の消防団と地元千種区の消防団についてお話しさせていただきます。

先ず、はじめに、政府の地震調査委員会は2022年1月、南海トラフ巨大地震の40年以内の発生確率を「90%程度」としました。南海トラフ巨大地震では地震や津波による大きな被害が広範囲に予想されています。90%ですから南海トラフ巨大地震はいつ発生してもおかしくありません。今日、明日に発生する可能性もあります。今一度、南海トラフ巨大地震への備えを見直しましょう。

発生確率が引き上げになった背景は南海トラフ巨大地震は周期的に発生している地震です。そのため、地震が発生していない期間が長くなると、発生確率も高くなります。ちなみに、過去の南海トラフ巨大地震は以下のような周期で発生しています。

発生年	名称	前回の地震からの周期
1361年	正平南海地震	-
1498年	明応地震	137年
1605年	慶長地震	107年
1707年	宝永地震	102年
1854年	安政南海地震	147年
1944年	昭和東南海地震	90年
1946年	昭和南海地震	92年

このように、90～150年ほどの周期で南海トラフ巨大地震が発生しています。

最後の南海トラフ巨大地震が発生した1946年からすでに75年以上が経過しているため、次の南海トラフ地震発生の可能性が高まっている状態と言えます。

名古屋市消防団の歴史は、昭和23年の消防組織法の施行とともに、小学校の通学区ごとに消防団の設置を推進。中村区の稲葉地消防団が発足したのをはじめ、昭和24年までに市内で101消防団(定員4,000名)が発足しました。その後、市町村の編入によりそれぞれに設置されていた消防団が市の消防団として改変。現在(令和3年4月1日現在)定員6,845名、実員5,264名(うち女性451名)となっています。年間行事・活動は、火災、風水害、地震などの災害活動はもちろん、各種定期的な訓練、春と秋の火災予防運動広報、毎月19日の「県民防火の日」の広報、年末特別消防警戒など、年間を通して地域の防火防災の中核として活躍しています。毎年ガーデンふ頭で行われる出初式は、消防車両のほか消防艇、消防ヘリが参加し、陸・海・空一体となる壮大な式典です。消防団員も参加し、分列行進や一斉放水を披露します。

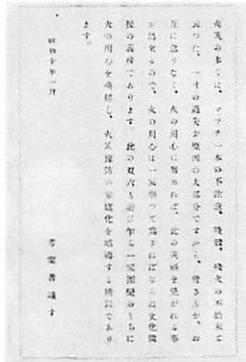
名古屋市の消防団は、全国にも珍しい小学校の学区を基本とした多団制で、消防団が結成されています。より地域に密着した消防団として活動しています。

一部の地域を除き、一消防団の定員は25名で構成されています。消火、人命救助、水害や震災での活動など消防団に求められる役割は同じでも、それぞれの地域の事情に適した方針を立て独自の活動をしています。名古屋市消防団では各団の団長が出席する会議を開催しています。団長同士で全体の意志統一をはかり、団長はそれを各団に持ち帰り個々の活動に生かしています。さて、最後に千種区の消防団についてですが、消防団は、郷土愛護の精神に基づき、地域に密着して活動する非常備の消防機関です。

消防団員は、他に本業等（学生、主婦、自営業、会社員など）を持ちながらも「自分たちのまちは自分たちで守ろう!」という、郷土愛護の精神をもって消防団に参加し、消防・防災活動をしています。

名古屋市千種区には、小学校の通学区ごとに15の消防団が組織されています。火災・水災等の災害時には、消防部隊と連携して防災活動、応急救護活動等にあたるとともに、地震や火災等の災害に備え、予防広報、自主防災活動の支援等に従事し、地域防災リーダーとして重要な役割を果たしています。

写真は、千種区の消防団の前身の一つである「東山消防組」が昭和10年に作成配布した「消防双六」を入れた封筒の写真です。消防団の先人が、悲しい火災を減らすため双六に込めた「火災予防」の願いがうかがえます。



「火災の多くは、マッチ一本の不注意、吸殻、残火の不始末といった、ちょっとした過失が原因の大部分ですから、皆さんが、お互いに怠りなく、火の用心に努めれば、この災禍を免れることができるので、火の用心は一家こぞってなさねばならぬ文化国民の義務であります。この双六も遊びながら一家だんらんのうちに火の用心を喚起し、火災予防の家庭化を唱導するゆえんであります。

「消防双六」を作成・頒布した「東山消防組（組頭・水野鐘三氏）」は、昭和8年に「防火宣伝いろは歌留多」も作成し、地域に広く「火の用心」を伝えております。

「消防組」は名古屋市制施行の年である明治22年に、町火消（火消組合）に代わり市内に設置されました。昭和14年に「消防組」は「警防団」に改組され、昭和23年には消防組織法が施行され、「消防団」となりました。消防組織法の施行（昭和23年）に伴い、名古屋市消防団条例が制定され、千種区内の小学校通学区ごとに8つの消防団が設置されました。その後、小学校の新設や名東区との分離により、消防団の分離編成等がなされ、現在は15の消防団が、千種区の各通学区ごとに設置されています。

◆米山奨学生 ウンドリナさんへ 6月奨学金授与



ご自身の近況報告、ご家族のことなどお話をいただきました。今回は、ご出身の内モンゴルについてご紹介いただきます。

3分間スピーチ

☆会員

笹野 義春 君



ローマは一日にして成らずと言う名言があります。

あの偉大なローマ帝国が、いかに滅亡の道をたどっていったのか、そのお話を簡単に申し上げたいと思います。

直接的には、ローマ軍は1389年のコソボの戦いでオスマン軍に大敗し、帝国は滅亡したわけですが、結論から申し上げますと、それは、長年にわたってローマ人がワインを飲み続けたことが原因であると言われております。

何故そうなったかと言うと、それは、ワインを作る時に、鉛びき製容器からの鉛が溶け出ていたこと。又、当時はワインの製造容器だけでなく、鍋、湯沸かし、メッキ皿等にも鉛が含まれており、熱したり、中をこすったりすると鉛が溶け出して、長年の間に微量でも体内に蓄積すると、当然鉛中毒（水銀中毒）に陥り、段々と原因が分からず、多くの人達が汚染されていった訳です。この鉛は、古くは2000年前、イタリアのベスピオ山噴火により埋もれたポンペイの街で、地下水道にすでに、一部ではありますが鉛管が埋設されておったそうです。勿論ローマ人は鉛汚染など知るよしもありません。

特に、ローマ人はワインが大好きでした。大体1日一人あたり1リットルから5リットルは飲んだそうです。

特に上流階級の人達が、沢山飲用した為に鉛中毒によって汚染されていたと思われれます。

あの悪の皇帝ネロは、キリスト教徒を焼殺したり、極悪の限りを尽くした男ですが、彼は大のワイン好きで、毎日浴びるほど飲んでいたそうです。それで段々と体をむしばまれ、やがては精神障害を起こし、最後は自殺したとのことでした。

その反面、下層階級の人達は飲用が少ない為、汚染は若干少なかったそうですが、いずれにしても、鉛汚染により、じわじわとローマ帝国が滅亡していった要因と思われるかと。

余談になりますが、エジプトの古墳のほとんどが盗くつで荒らされ、宝物が見つかったのは、ツタンカーメンの墓位なものでした。しかし、あの、中国の秦の始皇帝の墓は、未だに中がどうなっているのか謎です。全世界が注目している訳ですが、想像としては、墓の中は中央に棺が置かれ、その周囲は何らかの形で水銀が流れているのではないかと、その為に盗くつに入っても、すぐに水銀中毒で死んでしまうため、未だに荒らされていないのではないかととも言われております。

中にどうい仕掛けがあるのか、中国政府は用心に用心を重ね、今から2年後に発掘するそうです。墓の中がどうなっているのか、興味津々であります。
以上、ご清聴ありがとうございました。

第12回 理事役員会議事録

6月14日

【審議報告】

1. 今期決算予定および次年度修正予算について
 - ・先月末(5月31日)の臨時総会にて可決された『クラブ運営協力金として上期・下期各2万円、年間4万円増額』を受け一般会計「収入の部」修正
 - ・IM実行委員会報告より、実行委員会決定「登録料の増額 15,000円⇒17,000円」を受けIM登録料の修正
 - ・次年度ガバナー補佐を千種RCより輩出、補佐事務所となるにあたり、ガバナー補佐活動協力金の科目でクラブ一般会計より支出。
上記の理事会承認を受け、予算を再修正
2. 地区国際奉仕委員会依頼／2021-22年度国際奉仕委員会ラオス国際奉仕活動協力と参加について

事業内容:ロータリー重点分野「水と衛生」「環境」事業をラオス・ナーセー村で実施
現地訪問:2022年7月14日～17日簡易水道・植林事業引き渡し式典および日本大使館関係者との晩餐会
植林事業は地区分担金を活用
植林地名称「国際ロータリー第2760地区ロータリーの森」上記活動について、クラブからの参加は無し
3. 40周年記念実行委員会報告

式典)10月7日(金)16:30 名古屋東急ホテル
記念講演) 講師 陳建一氏
晩餐) オープニング演奏・アトラクション:弦楽四重奏「グラナート・カルテット」
陳建一氏の料理を加えた特別メニュー
4. IM 実行委員会報告

東名古屋分区インターシティミーティング
会期 2023年2月28日(火)名古屋東急ホテル
登録料 17,000円
内容 ・式典
・講演 講師:藤原紀香氏
NPO 世界子ども基金への支援
・パネルディスカッション
3クラブほどから奉仕事業発表
・懇親会
世界子ども基金の写真展を講演会に加え10日間程の日程で開催 基金への寄付を募る
(予算との兼ね合いで講師変更もありうる)
4. 2022年規定審議会「クラブと地区に関連する重要な変更」について 以下項目に変更有り
出席／報告 出席規定の免除
クラブ／人头分担保金の増額
会員／所在地域 入会候補者 衛生クラブ
尚、2022年7月1日より有効となる改定された組織規程文書(定款細則)は、近々英語版が発行され各国言語版は9月から10月にかけて、My ROTARYへ掲載される予定。

5. その他

- ・3月理事会承認 事務局の「時限的業務量増加に伴う覚書」について、今期・次期ともに、みなし残業として年間243,000円の支給。次期、クラブ事務局業務の他、補佐事務所業務、周年、IMによる業務増加の為年間360時間ほどの残業を想定。差額については各会計に事務費として計上。
- ・青少年交換学生スポンサーの件
今回のスポンサークラブについては見送り
- ・次年度親睦関連業務について
例会変更に伴うビジターサイン受付については、上期は設置無し。下期は改めて検討。コロナ感染状況で判断。
友愛の日 各記念日祝福の記念品について／
結婚記念日:例年通り
会員・ご夫人誕生日:予算内で(予算縮小に伴い少額であるが)用意する

ニコボックス

【6月14日】

足立 一郎
本日はゲストにウンドリナさん、ようこそお出でくださいました。

小林 英毅

本日は囲碁会です。4Fにてお待ちしております。

朝倉 寿宜

福井 浩道

長谷川 亨

林 永芳

池森 由幸

伊藤 健文

樫尾 富二

河合 隆史

宮尾 紘司

太田 和孝

大谷 恩

笹野 義春

重見 有美

鈴木 聖三

東原相次郎

舎人 経昭

山村 雅美

吉田 玄

20件 合計 65,000円

【5月31日】

足立 一郎

本日はゲストに米山奨学生ウンドリナさん、ようこそお出で下さいました。

松岡 多加倫

プロ野球はセ・パ交流戦が始まっていますが、佐々木朗希投手とセリーグの強打者との対戦がとても楽しみです。メジャーリーグでは大谷くんが活躍していて野球はやっぱり楽しいですね

東原相次郎

ご夫人誕生日お祝い

朝倉 寿宜

結婚記念日お祝い

福井 浩道

長谷川 亨

林 永芳

池森 由幸

伊藤 健文

加藤 重雄

河合 隆史

宮尾 紘司

中村 明文

大谷 恩

笹野 義春

重見 有美

鈴木 聖三

谷口 優

舎人 経昭

山村 雅美

20件 合計 63,000円

《同好会報告》

◆ゴルフ同好会

6月2日(木) 8:40
藤岡カントリークラブ

		GROSS	HDCP	NET
優勝	河合 隆史	102	24.0	78.0
2位	林 永芳	93	12.0	81.0
BB	鈴木 聖三	114	32.4	81.6



良い天気になり、とてもゴルフ日和になりました。



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

My Rotary より

◆ ロータリーボイス

世界で行動する人びとの体験談とストーリー

環境を守るために行動を

投稿日: 6, 13, 2022

~環境関連のロータリー行動グループと協力しよう~



昨年 7 月に「環境」がロータリー重点分野に加わり、天然資源の保全、生態学的な持続可能性の促進、地域社会と環境の調和促進など、全世界のロータリーファミリーが環境プロジェクトに力を注いでいます。

クラブは、ロータリーのネットワークや補助金を活かしてこうしたプロジェクトを実施し、草の根の解決策や革新的の方法を取り入れることで、気候変動や環境悪化の影響を抑えることができます。環境への取り組みを開始、拡大する方法の一つに、環境と関連する数々のロータリー行動グループとの協力があります。以下にこれらのグループをご紹介します。

The Rotary Action Group for Endangered Species (絶滅危惧種のためのロータリー行動グループ): 絶滅危惧種の保護を専門とする会員やこの問題に関心のある会員がメンバーとなり、大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトをクラブや地区が立案するための支援を行っているほか、絶滅危惧種の保護に関心のある人たちの世界的ネットワークの構築にも力を注いでいます。昨年には、カーペンテリア・モーニング・ロータリークラブとともに、中米における授粉媒介動物に関するシンポジウムを共同開催しました。

The Environmental Sustainability Rotary Action Groups (環境の持続可能性のためのロータリー行動グループ): ロータリー行動グループの中でも急成長しているグループ。メンバーの専門性、ネットワーク、知識、経験を活用することで、ロータリーファミリーによる環境プロジェクトを持続可能でインパクトの大きいものとするための支援を提供しています。これらのプロジェクトは、環境の持続可能性、気候変動に対する認識向上、温室効果ガス排出の削減と気候崩壊の軽減を目指しています。最近では、Project Drawdown と合同で、二酸化炭素レベルと温室効果ガスを減らすためのクラブ・地区向けの資料を作成しました。

Food Plant Solutions Rotary Action Group (食用植物の栽培ロータリー行動グループ)、Water, Sanitation, and Hygiene Rotary Action Group (水と衛生のロータリー行動グループ)、Rotary Action Group for Community Economic Development (地域社会の経済発展のロータリー行動グループ)も、環境の保護・保全を目指すプロジェクトに取り組んでおり、地域社会調査の実施、持続可能なプロジェクトの立案、協力者探し、プロジェクトの成果測定と評価の枠組みづくりなどを支援できます。ロータリーショーケースからも、日本のクラブによる環境プロジェクトや世界各地の環境プロジェクトを数多くご覧いただけます。



次回例会： 2022年 7月 5日(火) 12:30 名古屋東急ホテル3階 錦の間
新会長幹事挨拶 前年度皆出席者表彰